

「農福連携推進ブロックシンポジウム in 九州」を開催しました（1月26日）

九州農政局は、1月26日（金曜日）、熊本地方合同庁舎において、「農福連携推進ブロックシンポジウム in 九州」を開催し、九州各県から農業及び福祉関係の事業者など83名が参加しました。

シンポジウムでは、JA共済総合研究所主任研究員の濱田健司氏が、「農福連携の可能性」と題して基調講演を行い、つづいてパネルディスカッションが行われました。（株）南風ベジファーム代表取締役の秦泉寺弘氏、NPO法人にしはらたんぼぼハウス施設長の上村加代子氏さらに社会福祉法人佐賀西部コロニー多良岳福祉園所長の中尾富嗣氏がパネラーとなり、障害者の作業適性の見極め方、周辺農家・住民との連携などについて、それぞれの取組を紹介しながら活発な意見交換が行われました。



挨拶をする堀畑九州農政局次長



基調講演を行う濱田氏



パネルディスカッションの様子



会場からの質問に答えるパネラー